

MISRA C ルールチェッカ SQLint V.1.03 Release 00 ご使用上のお願い

ルネサス製C用 MISRA Cルールチェッカの使用上の注意事項を連絡します。

- 列挙変数に対して、ルール43違反メッセージが出力される場合の注意事項

1. 該当製品

MISRA Cルールチェッカ
SQLint V.1.03 Release 00

2. 内容

列挙変数に対して、出るはずのない以下いずれかのルール43(情報の損失が起きる 暗黙の型変換)違反メッセージが出力されることがあります。

- (1) [MISRA(43) Complaining] information loss conversion
(from 'enum (xx)' to 'signed int') in yy operation
- (2) [MISRA(43) Complaining] information loss conversion
(from 'signed int' to 'enum (xx)') in yy operation

xx: 列挙変数のタグ名

yy: 演算子

3. 発生条件

以下2点の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) MISRA Cルール43に対する検査を有効にするオプションを選択している。

オプション名はSQMlintと組み合わせて使用するコンパイラによって異なります。

(2) 二項演算子のオペランドのどちらか一方、あるいは両方に列挙変数を使用している。

ソース例

```
-----  
enum E_TAG { E1, E2, E3 };  
void func(enum E_TAG e)  
{  
    if(e == E1){ /* 発生条件(2) */  
        ...  
    }  
  
    ...  
}
```

メッセージ例

```
[MISRA(43) Complaining] information loss conversion  
    (from 'enum (E_TAG)' to 'signed int') in == operation
```

4. 回避策

発生条件に該当する箇所に対して出力された、2項のルール43違反メッセージは 無視してください。

5. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。